

社長表彰の第2回「環境貢献賞」表彰式を実施

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は2006年11月に制定した「環境貢献表彰制度」に基づき、社長表彰である「環境貢献賞」の第2回表彰式を5月19日（月）に実施した。今回は国内外25件の応募の中から特に優れた環境貢献活動を行った12部門および関連会社が表彰された。

「環境貢献表彰制度」は、横浜ゴムおよび全グループ会社・従業員の環境貢献活動に対する理解を深め、行動をさらに促進させることを目的に、その活動に対する成果や努力を表彰するもの。表彰制度は、研究・開発・技術部門を対象とした「環境貢献プロダクツ賞」、生産系の事業所・会社を対象とした「環境貢献ファクトリー賞」、非生産分野の販売・管理系の事業所・会社を対象とした「環境貢献オフィス賞」の3つからなる。今回からは「環境貢献プロダクツ賞」で商品開発以外に環境貢献を果たす技術開発が表彰対象に追加されたほか、3部門以外での顕著な環境貢献活動に対して贈る特別賞を設定した。

今回、「環境貢献プロダクツ賞」ではタイヤ、MB両部門の商品が受賞したほか、社内外で関心の高いブラダーゴムのリサイクル技術が表彰された。「環境貢献ファクトリー賞」は、環境パフォーマンスの大幅な向上を実現した三重工場と海外の3生産拠点が受賞。「環境貢献オフィス賞」では物流におけるCO₂削減で大幅な成果をあげた地球温暖化対策委員会物流分科会と当社の環境中期計画「環境GD100」に則した環境活動を着実に実践した3販社が表彰された。本年度より定められた特別賞は「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトの目的である「自前の杜作り」の実践として、どんぐりの採取・育苗において顕著な成果をあげた新城工場に対し「どんぐり大賞」を授与した。

横浜ゴムは、昨年4月に新中期経営計画「GD100」を策定し、その中で「トップレベルの環境貢献企業」になることを宣言した。その目的達成に向け、横浜ゴムグループが一体となって「グローバル環境経営」「すべての商品を環境貢献商品にする」「トップレベルの環境対応生産」をめざした活動を展開している。

<参考資料>

【受賞一覧】

環境貢献プロダクツ賞

■優秀賞：PC 第1 設計部／タイヤ材料設計部

当社の環境貢献商品の主力である「エコタイヤ DNA」シリーズにおいて、DNA 史上最高の省燃費性能を誇り、さらに非石油系資源率80%のエコフラッグシップタイヤ「DNA dB super E-spec」を開発。さらにその技術を応用した「DNA Earth-1」を開発し、より多くのユーザーが装着できるよう全71サイズで発売した。

■努力賞：タイヤ材料設計部

ブラダーゴムからタイヤ製品などの原材料として再利用する再生ゴムのマテリアルリサイクル量産化技術を確立し、業界で初めて自社内での量産化を本格的に開始。2007年度は発生したブラダーゴムの約7割を再利用し、炭酸ガス排出量5.2%削減（コンパウンド1kgあたり）、産業廃棄物192トン削減を実現した。

■努力賞：工業資材技術部

ローラ乗り越え抵抗力を大幅に低減することで優れた省エネ効果とCO₂削減効果を実現した「ECOTEX」を開発。同商品の開発により、2017年の環境貢献商品比率100%に向けた基礎技術体系を確立した。また、商品化にあたって代用特性評価法を開発した。

環境貢献ファクトリー賞

■優秀賞：三重工場

環境課題を現場活動として実践し、産業廃棄物発生量37%減少（2006年度比）、温室効果ガス排出量6%削減（1990年比）など環境パフォーマンスを大幅に向上。温室効果ガス排出量削減では「日本コージェネレーションセンター賞」で最高賞の会長賞を受賞した。また地域住民との懇談会を積極的に開催し地域の声を反映した環境活動も行っている。

■努力賞：ヨコハマタイヤ フィリピン INC.

環境パフォーマンス向上に対する継続的な取り組みに加え、ゼロエミッション活動を開始した。また、社会貢献活動において独自の活動を推進しているほか、行政や地域主催の活動にも積極的に参加しフィリピン国内で他の模範となっている。

■努力賞：ヨコハマタイヤ コーポレーション

「環境GD100」に則った環境活動を展開し、全ての領域において日本とレベルを合わせた「同質化」「高度化」を実践している。省エネ活動、社会貢献活動においては政府機関をはじめ、外部組織からも高い評価を得ている。

■努力賞：ヨコハマタイヤマニュファクチャリング（タイ）

操業開始時から「環境GD100」の基本方針達成に向けた活動を開始し、環境マネジメントの水準が迅速に向上している。特に屑発生量とゼロエミッションにおいて著しい成果をあげた。

環境貢献オフィス賞

■優秀賞：地球温暖化対策委員会物流分科会

「タイヤ販売物流部／MB 物流プロジェクト／浜ゴム物流（株）」

社内推進体制を設置し、他社に先駆けて物流における炭酸ガス排出量算出システムを全社統合システムとして確立。その集計システムを基盤としてモーダルシフトの拡大やミルクラン方式などの新規削減施策を実施し、エネルギー効率とCO₂排出量（原単位）で国（改正省エネ法）の目標を超える3%以上の削減を達成した。

■努力賞：鹿児島ヨコハマタイヤ（株）

環境マネジメントを10年前より実施しており、会社の風土として定着しているほか、社員意識の向上を目的とした環境研修や地域活動への参加を積極的に行っている。また環境貢献商品「エコタイヤDNA」シリーズの販売推進にも取り組んでいる。

■努力賞：横浜ゴム MBC（株）

「環境GD100」に沿った環境方針および組織体制を早急に確立した。具体的にはエコラン活動やグリーン購入など環境パフォーマンスを向上させる様々な取り組みを積極化しているほか、環境貢献商品「e缶」の販売推進を図った。また、社会貢献として会社周辺の清掃活動を開始した。

■努力賞：ヨコハマタイヤ東北販売（株）

会社の環境方針を明示し、社内体制を確立して各種環境課題に取り組んだ結果、本社・仙台中央営業所が仙台市の「環境配慮型事業所」に認定された。さらに優良3R事例として仙台市のホームページやパンフレットに活動が紹介されるなど高レベルの環境活動を実施している。

環境貢献特別賞

■どんぐり大賞：新城工場

「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトの目的である「自前の杜作り」の実践として、全従業員がどんぐりの採取と育苗に積極的に取り組んだ。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株） 広報部 担当：入江 石塚
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570